

「マクロ経済学」試験解答用紙

(担当者名：蓮見 亮)

採点欄

2019年7月31日(水)9時00分～10時00分施行	学部	学科	年
・試験時間60分、解答用紙全2ページ ・問題用紙別 ・ <u>電卓のみ持ち込み可</u> (関数電卓可、スマートフォン等不可)	学籍番号		
	氏名		
	座席番号(着席した席)	教室	列番

問1.

問1

I. 一定期間において、一国内で生産される全ての最終的な財・サービスの市場価値。

II. GDPには余暇の量や質、環境の良さ、国民の健康の価値が反映されない点で、社会の経済的福祉の尺度として不十分な面がある。

III.

(1)	128兆円	(2)	-2兆円	(3)	533兆円
(4)	549.0兆円	(5)	0.6%	(6)	0.7%

IV. 実質GDP のほうが優れている

理由 過去と比較して現在の名目GDPが増加しているも、物価が同率以上で上昇していれば、現在が過去に比べてより豊かになったとはいえないから。

問2.

問2

(1)	2	(2)	3	(3)	1	(4)	3
(5)	1						

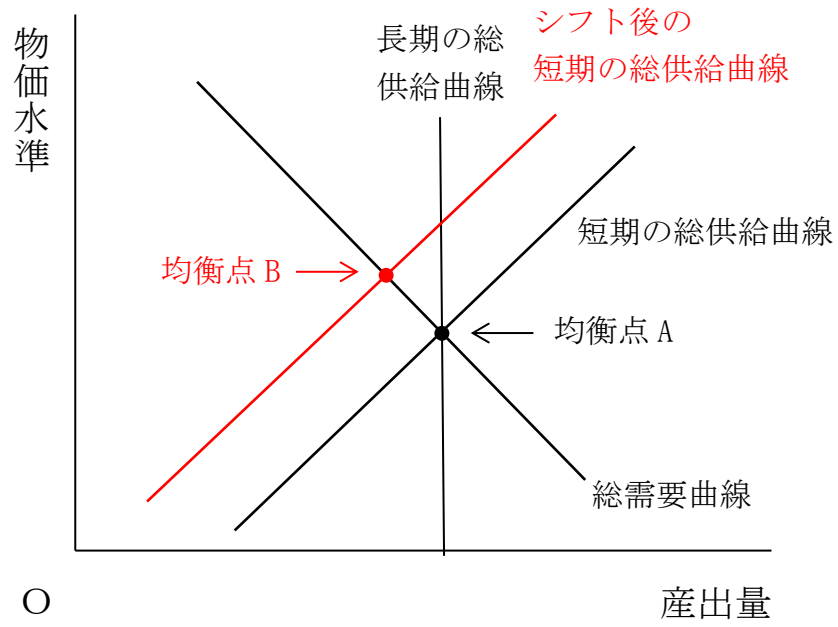
問3. I

問3

(A) 総需要・総供給モデル	(B) 右下がり	(C) 垂直
(D) 右上がり	(E) 利子率効果	(F) 物価水準
(G) 期待	(H) 自然産出量	(I) 硬直賃金理論

問4

II (1) (2)



【説明】 災害は短期の総供給曲線を左方シフトさせるので、短期での経済の新しい均衡 B では、産出量（生産量）は元の均衡 A の水準より低く、物価水準は元の均衡 A の水準より高いスタグフレーションの状態になる。

問 4.

(1)	3	(2)	3	(3)	4	(4)	3
(5)	4	(6)	3	(7)	3	(8)	2
(9)	4	(10)	2	(11)	3	(12)	4
(13)	4	(14)	1	(15)	1		